

みずほCustomer Desk Report 2021/05/20 号(As of 2021/05/19)

市場營業部 為替營業第二子一ム

【昨日の市況概要】				公示仲値	109.00
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	108.87	1.2223	133.08	1.4188	0.7789
SYD-NY High	109.33	1.2245	133.43	1.4200	0.7797
SYD-NY Low	108.58	1.2160	132.64	1.4100	0.7711
NY 5:00 PM	109.20	1.2175	132.95	1.4117	0.7728
NY DOW	33,896.04	▲ 164.62	日本2年債	-0.1300	0.00bp
NASDAQ	13,299.74	▲ 3.90	日本10年債	0.0700	▲1.00bp
S&P	4,115.68	▲ 12.15	米国2年債	0.1582	0.81bp
日経平均	28,044.45	▲ 362.39	米国5年債	0.8591	4.05bp
TOPIX	1,895.24	▲ 12.50	米国10年債	1.6754	3.59bp
シカゴ日経先物	27,945.00	▲ 190.00	独10年債	-0.1115	0.00bp
ロンドンFT	6,950.20	▲ 84.04	英10年債	0.8465	▲1.90bp
DAX	15,113.56	▲ 273.02	豪10年債	1.7190	▲1.50bp
ハンセン指数	-	-	USDJPY 1M Vol	5.90	0.20%
上海総合	3,510.96	▲ 18.05	USDJPY 3M Vol	6.01	0.11%
NY金	1,881.50	13.50	USDJPY 6M Vol	6.38	0.08%
WTI	63.35	▲ 2.15	USDJPY 1M 25RR	-0.33	Yen Call Over
CRB指数	201.859	▲3.92	EURJPY 3M Vol	6.28	0.10%
ドルインデックス	90.19	0.44	EURJPY 6M Vol	6.65	0.15%

東京	東京時間のドル円は108.87レベルでオープン。日経平均は前日比下落で寄り付くもその後底堅く推移しドル円も小じっかりとした展開。仲値後に109円を一時的回復。ただしその後は米株先物の軟調さや米金利の伸び悩みを受けてドル円上値は重く推移。108.96レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	本日ロンドン市場ドル円は上昇した。108.96レベルでオープン。米10年債利回りが堅調に推移した事や、軟調に推移した欧州株を背景に売られたユーロドルにつられ、ドル円は値を上げた。109.19レベルでNYへ渡った。
ニューヨーク	海外市場では米金利が上昇する動きにドル円は109.33まで上昇するが、前日の中国が金融機関に対しクワト通貨関連のサービス提供を禁じたことや、今朝も中国政府がコメディの高騰に対するマイクスの影響を重視し、コメディの先物、スポット市場で異常な動きが見られた場合は監視を強化するとの報道を受け、原油や銅相場が大幅に下落する動きに円買いが強まり、109.19レベルでNYオープン。朝方は海外市場の流れを引き継ぎ、リスク回避の円買いに108.74まで反落する。その後一旦108.95まで戻す局面もあったものの、米金利低下を受けたドル売りに108.58まで下落する。その後はFOMC議事録発表を控えた調整から108.95まで戻す。議事録では「多くの(a number of)参加者は、経済がFedの目標に向けて急速な進展をし続けるのであれば今後の会合のいずれかの時点で資産購入ペースを調整する計画を議論することが適切」との見解が示されたことからドル買いが強まり109.29まで戻し、109.20レベルでクロスした。一方、ユーロドルは海外市場で1.2245まで戻すがドルが買い戻される動きやコメディ市場下落を受け1.2189まで下落し、1.2207レベルでNYオープン。朝方は独企業が日本企業保有の米通信会社の株式譲渡で協議との報道が伝わるがユーロの反応は限定的であった。その後米金利低下を受けたドル売りに1.2238まで戻すが、EU担当者がイランと最終的な核合意が近づいていると発言し、軟調な原油相場が一段と下落する動きにドルが買われ、ユーロドルは1.2212まで下落する。午後は、FOMC議事録を受けたドル買いにユーロドルは1.2160まで反落し、1.2175レベルでクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前経緯なしに変更される可能性があります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願いいたします。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することは禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:山岸・天雲 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

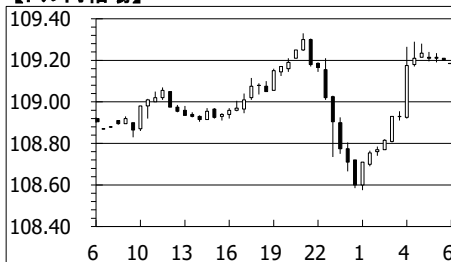
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月19日	13:30	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	3月 1.7%/3.4%	-
	15:00	英 CPI(前月比/前年比)	4月 0.6%/1.5%	0.6%/1.5%
	15:00	英 CPIコア(前年比)	4月 1.3%	1.3%
	18:00	欧 CPI(前月比/前年比)	4月 1.6%/0.6%	1.6%/0.6%
	18:00	米 コアCPI・確報	4月 0.7%	0.8%
5月20日	03:00	米 FOMC議事要旨(4/27-28分)	-	「資産購入ペースを調整する議論をすることが適切

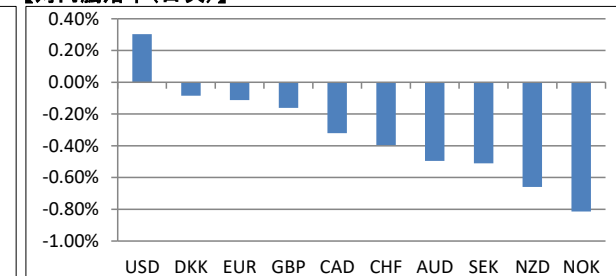
【本日の予定】

Date	Time	Event		予想	前回
5月20日	10:30	豪	雇用者数変化	4月 20.0k	70.7k
	10:30	豪	失業率	4月 5.6%	5.6%
	15:00	独	PPI(前月比/前年比)	4月 0.8%/5.1%	0.9%/3.7%
	21:30	米	フィラデルフィア連銀景況	5月 41.0	50.2
	21:30	米	新規失業保険申請件数	15-May 450k	473k

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.80-109.60	1.2120-1.2220	132.40-133.40

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は反発する展開。海外市場では、暗号資産（仮想通貨）の急落で株安・米金利が低下する流れに、ドル円は一時108.58まで下落。その後NY時間の午後に公表されたFOMC議事要旨で、量的緩和縮小議論に言及したことが材料視され、米金利が上昇。ドル買戻しの動きが強まり、109.29まで上昇した。本日のドル円は堅調推移を予想。昨日の議事要旨を受けて、FRBの量的緩和と早期縮小が意識され、ドルが買われやすい展開か。一方で109円台ではドルの上値の重さが確認されており、足元米経済指標で予想を下回るものが多く景気回復期待は織り込み済みとの見方や、暗号資産急落などで不安定な株価がリスク回避の円買いに及ぶ可能性もあり、上値も限定的とみる。

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口	甲斐		
ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ブル	ベア		
小野崎	玉井	原田	上遠野	小林	鈴木	大谷	大庭	逸見	木村		ブル	ベア
ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ブル	ブル	ベア	ベア		10	11